

2017年
CTG

建交労道本部夏季闘争速報

No. 7 / 2017年6月21日

〒060-0909 札幌市東区北9条
東1丁目北海道労働センター2F
TEL. 011(711)7377
FAX. 011(711)7388
e-mail/kenkoro-do@nifty.com

「建交労学校」北海道で開催 「労使セミナー」

6月に2つの全国的な催しが相次いで北海道で開かれました。6月16～18日に北広島クラッセホテルで開かれた「第12回建交労学校」に旭川支部の土井さんと山岸さん、函館支部の鈴木さんが参加し、全国から参加した25人の仲間たちとともに建交労の歴史などを学びました。

6月18～19日には同じ会場で、建交労中央運輸労使協議会主催の「第40回労使共同セミナー」が開かれ、全国から65人が参加しました。北海道は経営側から函館運送の日下部専務、組合側から北海道トラック部会の佐藤部会長と函館運送支部の中村さん、道本部の森国委員長と俵書記長、労災職業病部会の石井事務局長が参加しました。セミナーでは、1日目にフリージャーナリストの西谷文和さんの記念講演「戦火の子どもたちに学んだこと～アフガン、シリア、南スーダンを取材して」、札幌ワーカーズクリニックの佐藤修二院長の特別講演「労働時間と健康」があり、2日目は全日本トラック協会の細野高弘専務の特別講演「全日本トラック協会が推進するトラック事業の経営改善と労働時間改善対策」などがありました。西谷さんは日本の政治状況にもふれながら「忘れない、あきらめない、だまされない」ことが大事だと強調しました。2日目の細野専務の講演には北海道トラック協会から北村洋専務理事など4人も参加しました。

札幌ダンプ支部で1人が新加入

6月19日、札幌ダンプ支部で組合員1人を拡大しました。今年の5月からダンプの仕事をはじめた人で、来年の税金相談などを希望して、組合事務所まで来て加入手続きをしました。

「共謀罪」も「戦争法」も廃止を 札幌・戦争をさせない総がかり行動

6月19日、札幌で「戦争をさせない」総がかり行動がおこなわれ600人が参加しました。集会では道労連の黒澤幸一議長が「秘密保護法、戦争法、そして共謀罪を廃止させ、立憲主義をとり戻すため、次の総選挙にむけて野党の共闘をすすめて安倍政権をやめさせよう」と訴えました。デモパレードでは「黙らない！」の横断幕を先頭にコールしながら市民に訴えました。

トンネルじん肺根絶第4陣・加藤さんの和解成立

6月20日に、トンネルじん肺根絶第4陣北海道訴訟の原告団長であった故・加藤忠和さんについての和解が成立し、これで4陣原告全員が和解となりました。

鉄道本部が「噴火湾釣り大会」

北海道鉄道本部は、5月の小樽・忍路沖での「船釣り大会」に続いて、6月15日に「第1回噴火湾釣り大会」をおこないました。参加者は7名で、優勝は小樽支部・加藤豊さんでした。あいにくの雨の中でしたが、2艘の船に分乗し、カジカ・アブラコ・真ガレイ・宗八を手に入れましたが、あまり大物も出ず、雨のため時間前に終了しました。